

80mm サーマルレシートプリンター

XPF-Q200II

取扱説明書

ご使用前に必ず本書をお読みください。また、大切に保管してください。

目次

はじめに	1
ご注意	1
⚠警告	2
⚠注意	3
商標	4
梱包品	4
製品概要	5
特徴	5
仕様一覧	6
外観図	7
接続	8
ロール用紙の入れ方	9
LED 状態	10
ボタン	10
セルフテスト	10
16 進モードへの入り方	10
リセット	10
メンテナンス	11
紙詰まり	11
トップカバーが開かない	11
プリンターヘッドのクリーニング	11
セットアップ	12
プリンター設定	12
LAN プリンターの IP アドレス設定方法	12
プリンタードライバのインストール方法	16
XP-80C のプロパティ設定	20
USB タイプの場合	21
LAN タイプの場合	23

はじめに

ご注意

このたびは本機をお求めいただきありがとうございます。ご使用前に必ず本書をよくお読みください。また大切に保管してください。

- 本書内容は予告なく変更することがございます。最新の情報はお問い合わせください。
- 運用した結果の影響、不適切な取扱いによる修理などで生じた損害、指定品以外のコード類などの付属品やロール紙などの消耗品を使用し生じた損害などは、責任を負いかねますのでご了承ください。

⚠警告

- ・火災のおそれがあるため、必ず指定されている電源・電源コードをお使いください。電源は家庭用電源コンセント（交流 100 ボルト）から直接取ってください。電源コードのたこ足配線はしないでください。また熱器具の近くに配線しないでください。
- ・雷が発生している間は、感電しないように本製品の設置およびケーブル類の取り付け作業をしないでください。
- ・感電のおそれがあるため、濡れた手で電源コードを触ったり、電源プラグの抜き差しをしないでください。必ず電源プラグを持ってコンセントへ抜き差ししてください。
- ・電源コードを加工しないでください。また重いものを乗せないでください。
- ・電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。
- ・電源プラグは奥までしっかり差し込んでください。また埃などが付着したまま差し込まないでください。
- ・印刷中にカバーを開けないでください。故障する可能性がございます。
- ・使用中や保管時に異臭を感じたり、発熱・変色・変形、その他今までと異なることに気がついたときは、異常状態のまま使用しないでください。そのまま使用すると、火災の原因となります。すぐに電源スイッチを切り、電源コードを抜いてください。
- ・分解や改造はしないでください。お客様による修理は、けがや火災など危険ですから絶対におやめください。（お客様による分解、改造により故障した場合は、保証期間内でも有償修理となります。）
- ・本製品を落としたり、強い衝撃を与えたり、内部に異物を入れないでください。火災・感電のおそれがあります。異物が入った状態で使用しないでください。本製品が破損したり、異物が入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いてください。（落下や強い衝撃により故障した場合は、保証期間内でも有償修理となります。）
- ・コーヒーやジュースなどの飲み物、花瓶の水をかけるなど、水で濡らさないでください。水などの液体が内部に入った場合は、火災のおそれがあるため、すぐに電源スイッチを切り、電源コードを抜いてください。（水没により故障した場合は、保証期間内でも有償修理となります。）
- ・本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。ガスが滞留して引火による火災などの原因となるおそれがあります。

⚠️注意

- ・振動のない安定した平面に設置してご使用ください。
- ・コンセントに近く電源プラグを抜きやすい所で、接地してご使用ください。
- ・雷が鳴った場合、雷からの衝撃を避けるためにご使用をすぐに止め、電源スイッチを切り、電源コードを抜いてください。
- ・高温、高湿、汚染された場所で、保管・使用しないでください。
直射日光の当たる場所、火器・暖房器具の近くなど温度の極端に高い場所や低い場所、湿気やほこりの多い場所での使用、保管は避けてください。
- ・指定品以外の機器を接続しないでください。接続口に物を入れたりふさいだりしないでください。ロール紙排出口をふさいだりしないでください。
- ・長期間ご使用しないときは安全のために電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・故障の原因とならないように、ロール紙を入れてカバーをしっかりと閉めて印刷してください。
- ・電源が入っているときに電源コードを抜かないでください。
- ・本製品の上に乗ったり、重いものを置いたりしないでください。倒れたり、壊れたりしてけがをするおそれがあります。
- ・カッターでけがをするおそれがあるため、カバーを開けるときは注意してください、動作中には開けないでください。
- ・カッターに手や指で直に触れないでください。また強く押し付けないように注意してください。けがをするおそれがあります。
- ・梱包用の袋をかぶらないでください。お子様がかぶって遊ばないように、手の届かない所に保管または廃棄してください。かぶって遊ぶと窒息のおそれがあります。
- ・プリントヘッドの近くは、ご使用中とても熱くなりますので直接手で触らないでください。使用後もしばらくは熱を帯びていますので直接触らないでください。
- ・カバーを持って、持ち上げないでください。カバーがはずれて本機が落下する恐れがあります。また片手で持たないでください。片手で持つと落下の危険性があります。
(落下や強い衝撃により故障した場合は、保証期間内でも有償修理となります。)
- ・感熱ロール紙は、日光や熱などにより、色あせが進行します。用途により品質を考慮しご使用ください。
- ・本製品はテレビやラジオの近くに置くと、誤動作する可能性があります。電磁妨害のもとになる機器の近くには設置しないでください。
- ・本機のお手入れには、特別な場合を除きシンナー、ベンジン、アルコールなどの有機溶剤は使用しないでください。塗装がはがれたり、傷の原因となります。本機の汚れは、柔らかい乾いた布で拭いてください。

商標

ESC/POS はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

Microsoft および Windows は米国 Microsoft Corporation の米国、日本およびその他の国における登録商標です。

梱包品

 <p>プリンタ本体</p>	 <p>電源アダプター・ケーブル</p>	 <p>マニュアル (User Manual) & CD (Driver Software) サーマルロールペーパー</p>
 <p>保証書</p>	 <p>CD (本取扱説明書含む ユーティリティCD)</p>	 <p>USB タイプの場合 USB・RS232C ケーブル</p>

製品概要

特徴

- ・ロール用紙の設置が簡単にできます
- ・Windows10(32/64ビット)対応
- ・POSシステム向け
- ・オートカッター搭載
- ・キャッシュドロワーとの連動対応
- ・ESC/POS 互換

「Programmers Manual」がございます。

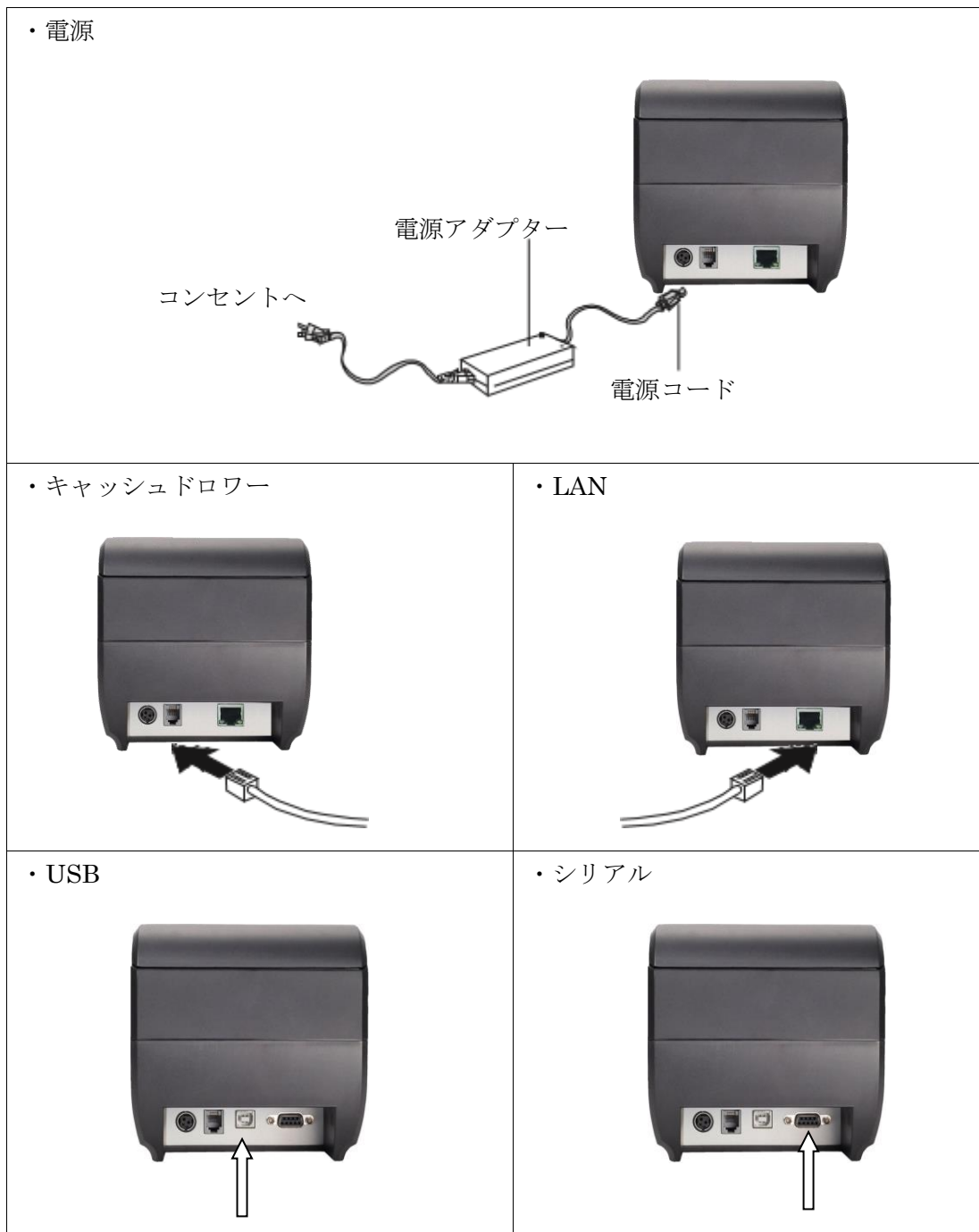
仕様一覧

印字方法	サーマル印字方式
印字速度	200mm/秒
ロール紙	紙幅：79.5±5mm 直径：83mm 厚さ：0.06～0.08mm
ドット密度	576 ドット/行 512 ドット/行
フォント	ANK Font A：12×24 ドット（42, 48 文字） Font B：9×17 ドット（56, 64 文字）
コマンド	ESC/POS 互換
インターフェース	LAN または USB・シリアル(D-sub9 ピン)
オートカッター	パーシャルカット（中央一点残し）
信頼性	プリントヘッド寿命：100km カッター寿命：100 万回
バーコード	UPC-A/UPC-E/JAN13(EAN13)/JAN8(EAN8)/ CODE39/ITF/CODABAR/CODE93/CODE128
重量	1.3kg
寸法	195mm(D)×142.5mm(w)×142.5mm(h)
入力電源	DC 24V/2.5A (アダプター：AC110V/220V,50～60Hz)
キャッシュドロワー	DC 24V/1A(RJ-11)
動作環境	温度：0～45℃ 湿度：10～80%
保管環境	温度：-10～60℃ 湿度：10～90%
ドライバー	Windows 7, 8/8.1, 10(32/64 ビット)

外觀圖



接続



ロール用紙の入れ方

80mm 幅の感熱紙をご利用ください。

- ①まず、トップカバーを開けてください。
- ②ロール用紙を向きを合わせて投入してください。
- ③ロール紙を引き出して、トップカバーを閉めます。



LED 状態

LED	状態	説明
POWER	点灯	正常
PAPER	点灯	ロール紙がない
ERROR	点灯	ロール紙がない ロール紙が詰まっている カッター異常 プリンターヘッドのオーバーヒート

ボタン

・FEED ボタン

紙送りします。電源スイッチが入っているときに、ボタンを押すと、ロール紙が送り出されます。

セルフテスト

電源スイッチを切ります。「FEED」ボタンを押したまま、電源スイッチを入れます。
2 秒後「FEED」ボタンをはなすと、「Selftest」用紙が印刷されます。

16 進モードへの入り方

電源スイッチを切ります。「FEED」ボタンを押したまま、電源スイッチを入れます。
10 秒後「FEED」ボタンをはなすと、「Hexadecimal」用紙が印刷され、16 進モードとなります。

リセット

電源スイッチを切ります。「FEED」ボタンを押したまま、電源スイッチを入れます。
20 秒後リセットされます。

メンテナンス

紙詰まり

トップカバーを開けて、詰まった紙を取り除きます。

トップカバーが開かない

電源スイッチを切り、再度電源スイッチを入れてください。「FEED」ボタンを押してカッターがリセットされます。

上記でも開かないときは、トップカバーを開けて、つまみを回して調節して、ゆっくり回転してカッターを戻します。

プリンターヘッドのクリーニング

印字が汚くなったり、紙送りの音が大きくなったりしたら下記の方法でプリンターヘッドのクリーニングをしてください。

①プリンターの保守時は電源スイッチを切り、電源コードを抜いてください。

トップカバーを開けてロールペーパーを取り除いてください。

②印字したばかりのときはプリンターヘッドが冷めるまでお待ちください。

③アルコールを含ませた綿棒でプリンターヘッドを綺麗にしてください。

※ガス、アセトンなどの有機溶剤は使用しないでください。

プリンターヘッドの表面、ローラー、センサーを傷つけないようにご注意ください。

④完全に揮発させてからトップカバーを閉めてください。

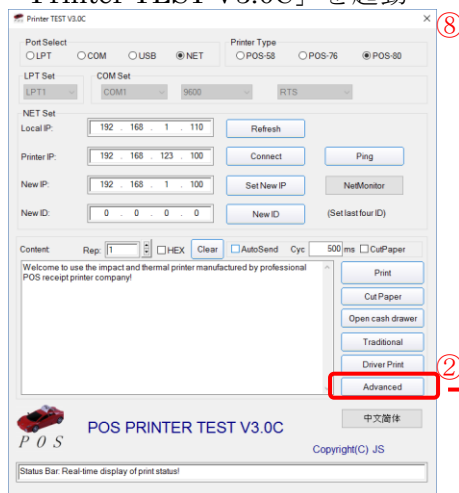
⑤再度電源を接続してセルフテストしてきれいになったか確認してください。

セットアップ

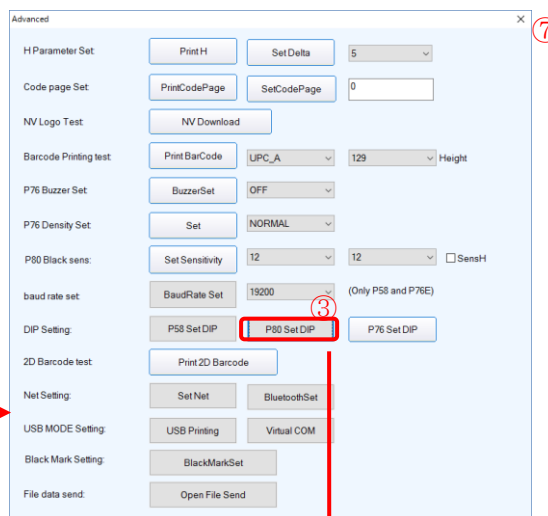
プリンター設定

設定項目	※：デフォルト値	
Select cutter (用紙カット)	YES※	NO
Select beeper (ビープ音)	YES※	NO
Print Density (印刷濃度)	Set(1-8) ※	NO
Chinese mode (2バイト文字)	YES※	NO
Character per line(FontA/B) (行数)	48/64※	42/56
Cutter with drawer (カット時ドロワーオープン)	NO※	YES
Serial baudrate (ボーレート)	9600 19200※ 11520 38400	

① 「Printer TEST V3.0C」 を起動



② 「Advanced」 クリック

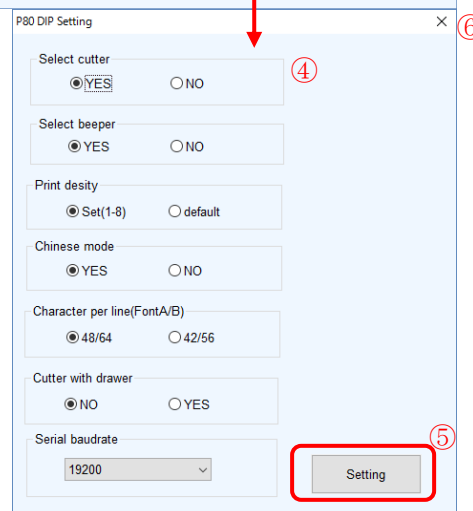


③ 「P80 Set DIP」 クリック

④ 各項目を選択

⑤ 「Setting」 クリック

⑥⑦⑧ 各画面を「×」で閉じる



LANプリンターのIPアドレス設定方法

IPアドレスの設定方法は下記の2通りあります。

1. プリンター付属 CD の設定ソフトによる設定
2. ウェブブラウザによる設定

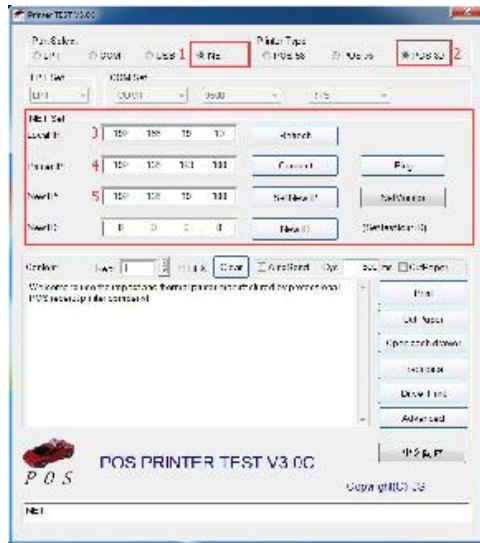
1. プリンター付属 CD の設定ソフトによる設定

- A. プリンターの IP アドレス (工場出荷時 : 192.168.123.100) を調べるために、下図の「Selftest」用紙を印刷します。

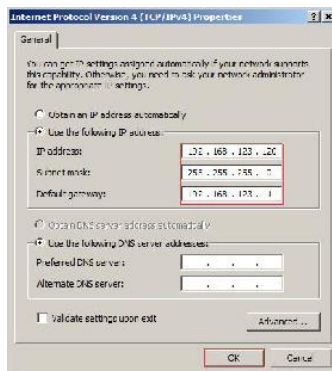
印刷方法 : 正面右下のスイッチで電源オフにして、「FEED」ボタンを押しながらスイッチオンします。2秒したら「FEED」ボタンを離してください。下図の用紙が印刷されます。



- B. プリンターの IP アドレスを確かめてください。そして、ハブやルーターまたはクロスケーブルなどで、プリンターとコンピュータを接続してください (注 : ルーター接続は IP アドレスが修正されないかもしれません)。プリンター付属の CD の中のソフト「Printer TEST V3.0C」にて設定します。



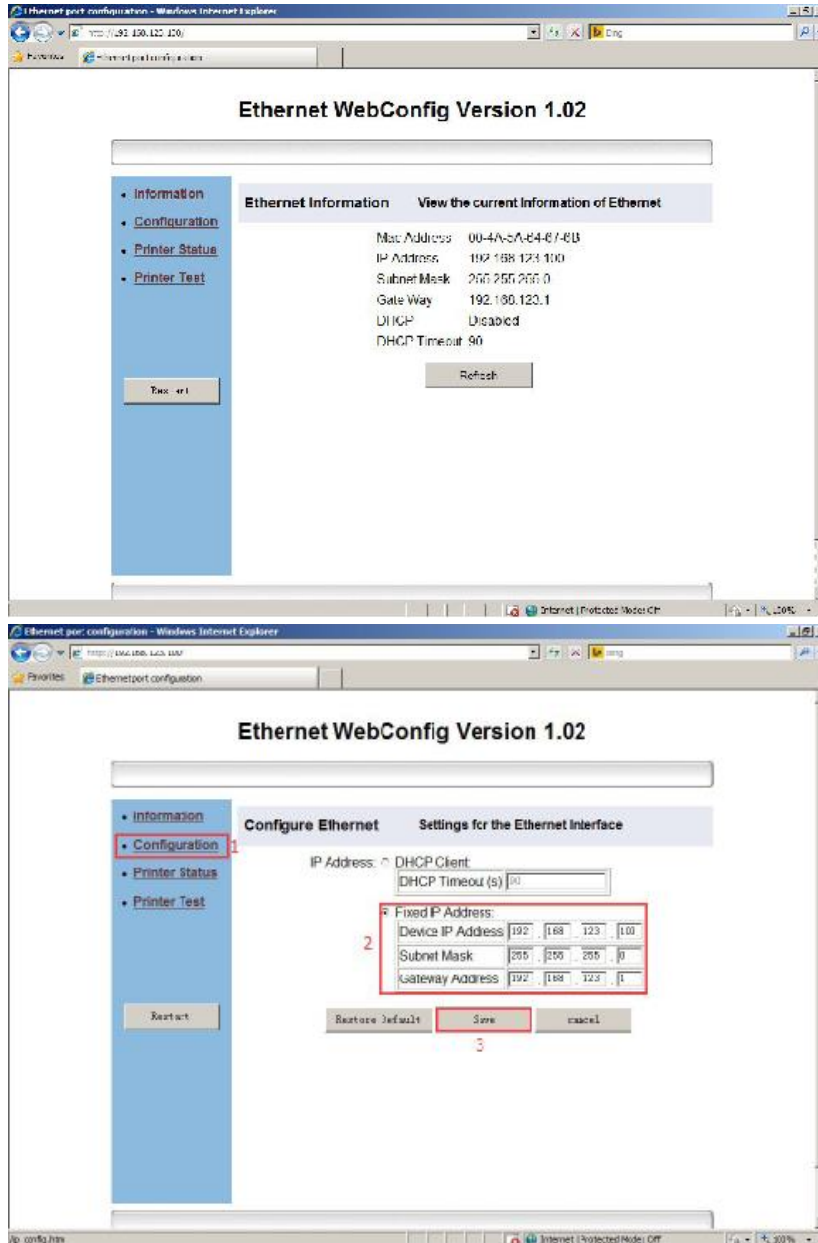
1. Port Selection : 「NET」
 2. Printer Type : 「POS-80」
 3. Local IP : コンピュータの IP アドレスです。「Refresh」 ボタンをクリックすると表示されます。(注 : アドレスが「0.0.0.0」だと、他のデバイスと IP アドレスの競合が起きているので、競合しない IP アドレスを設定してください。)
 4. Printer IP : 「Selftest」 用紙の IP アドレス。(コンピュータとプリンターの IP アドレスが同じネットワークセグメントにあると、「Connect」 ボタンをクリックして接続確認できます。)
 5. New IP : 新しい IP アドレスを入力し、「Set New IP」 ボタンをクリックして IP 設定を完了します。
- C. 「Set New IP」 ボタンをクリックし、10 秒ほど待ちます。成功すると下図の画面が表示されます。
- D. 「Printer address set success!」 画面が表示されたら、再度 「Selftest」 用紙を印刷して変更されているか確認して下さい。
- 注 : ルーター接続以外で上記方法での設定ができない場合は、コンピュータの IP アドレスを 192.168.123.XXX に設定してください。



2. ウェブブラウザによる設定

- A. コンピュータの IP アドレスを「192.168.123.XXX」に変更してください。
- B. ブラウザを起動してください。

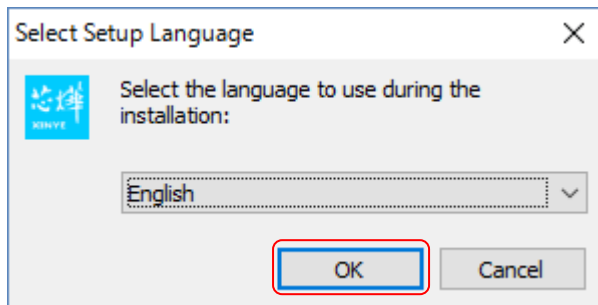
下図のようにプリンターの IP アドレス「192.168.123.100」をブラウザに直接入力してください。



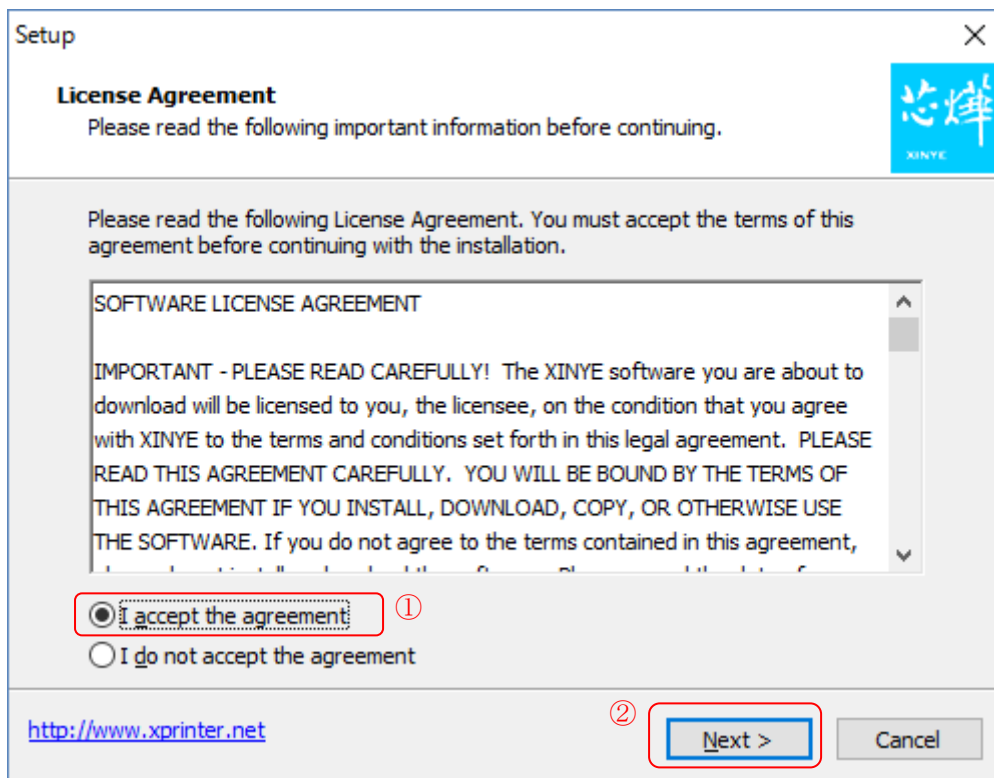
1. 「Configuration」をクリックします
2. 「Device IP Address」に設定する IP アドレスを入力します。
3. 「Save」ボタンをクリックします。

プリンタードライバのインストール方法

「XPrinter Dviver Setup V7.77.exe」を実行します。

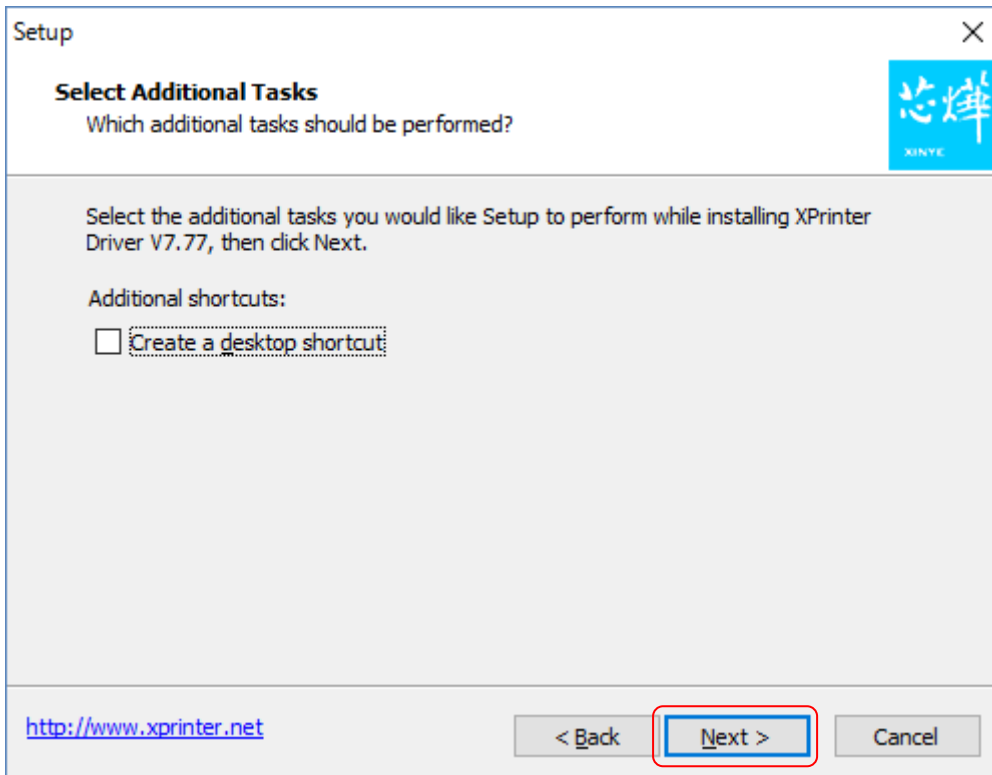


「OK」ボタンをクリックします。

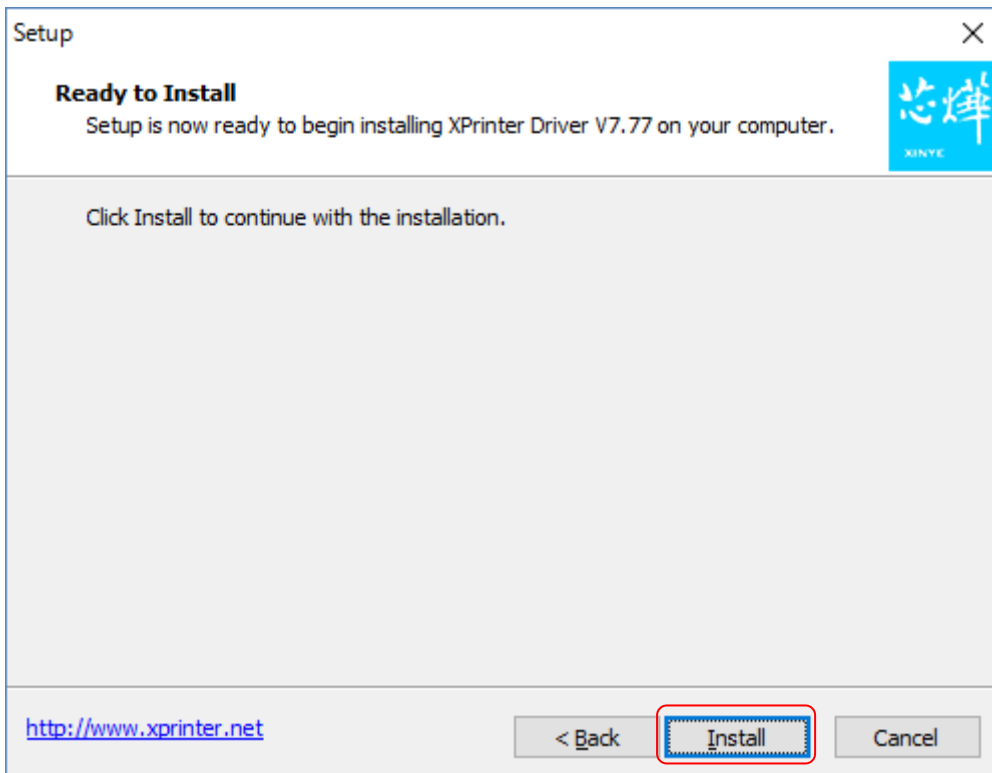


① 「I accept the agreement」をクリックし、選択します。

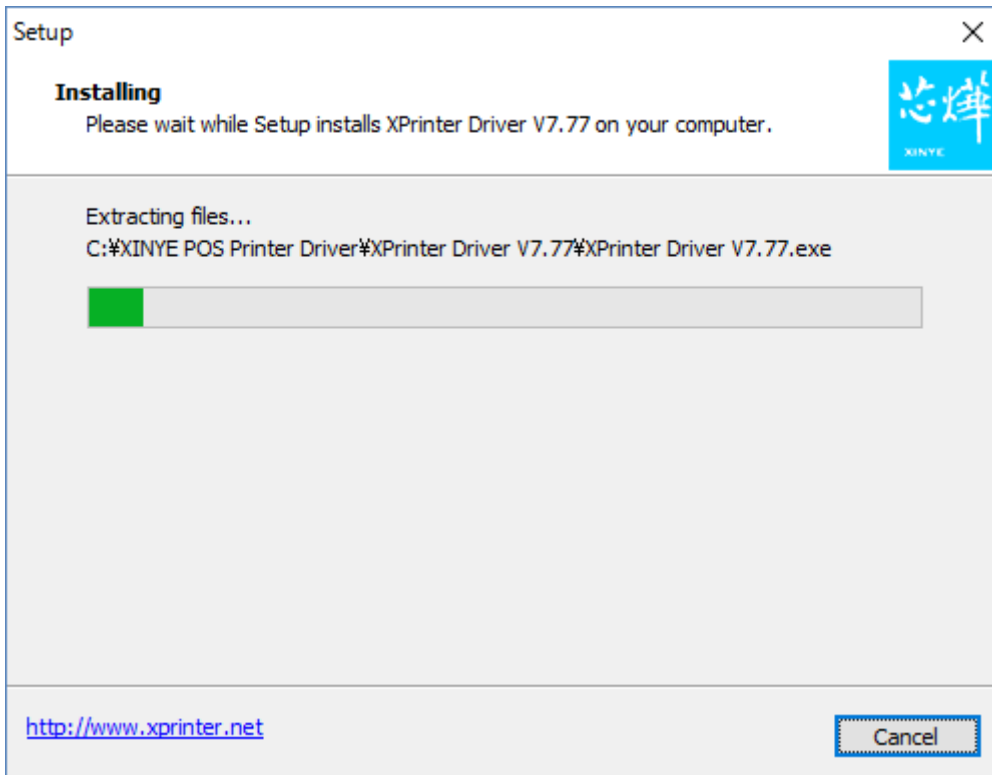
② 「Next >」ボタンをクリックします。



「Next >」ボタンをクリックします。



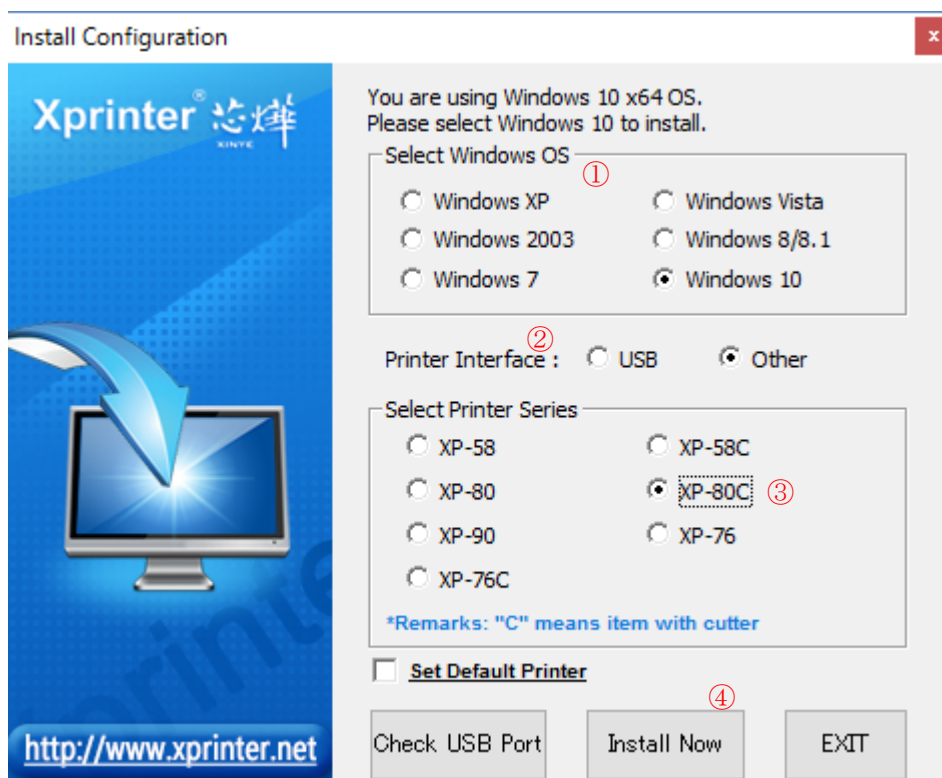
「Install」ボタンをクリックします。



「Finish」ボタンをクリックします。

続いて下記画面が始まります。始まらない場合は、

「C:\¥XINYE POS Printer Driver¥XPrinter Driver V7.77¥XPrinter Driver V7.77.exe」
を実行してください。



①ご利用の Windows OS の種類を選択してください。

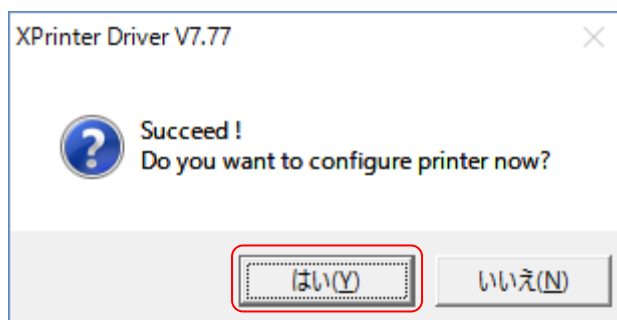
②ご利用のインターフェースの種類を選択してください。

「USB」：USB・シリアルタイプ

「Other」：LAN タイプ

③「Select Printer Series」は「XP-80C」をクリックしてください。

④「Install Now」をクリックしてください。

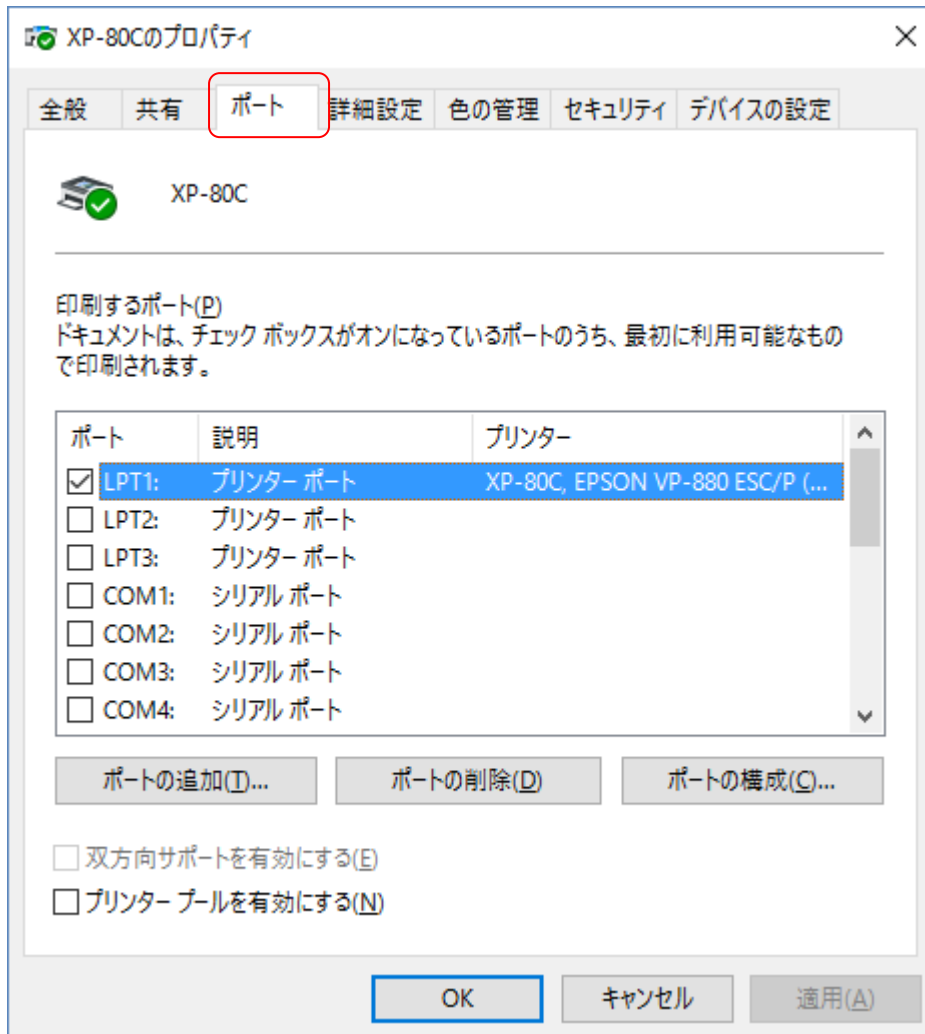


「はい」をクリックしてください。

XP-80C のプロパティ設定

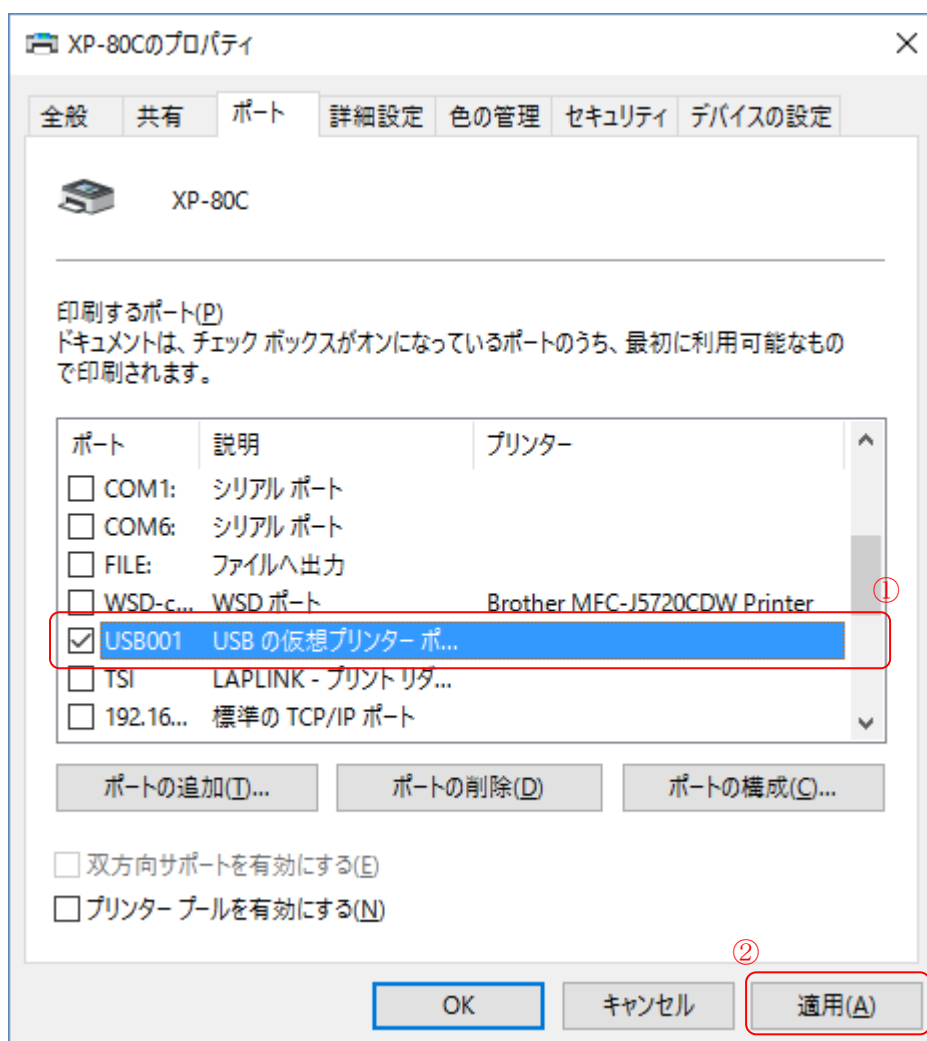
続いてプリンターのプロパティ設定です。

または、「コントロールパネル」の「デバイスとプリンターの表示」から「XP-80C」を右クリックして「プリンターのプロパティ」をクリックします。



「ポート」をクリックしてください。

USB タイプの場合



- ① 「USB」 をクリックしてください。
- ② 「適用」 をクリックしてください。

テストページを印刷します。

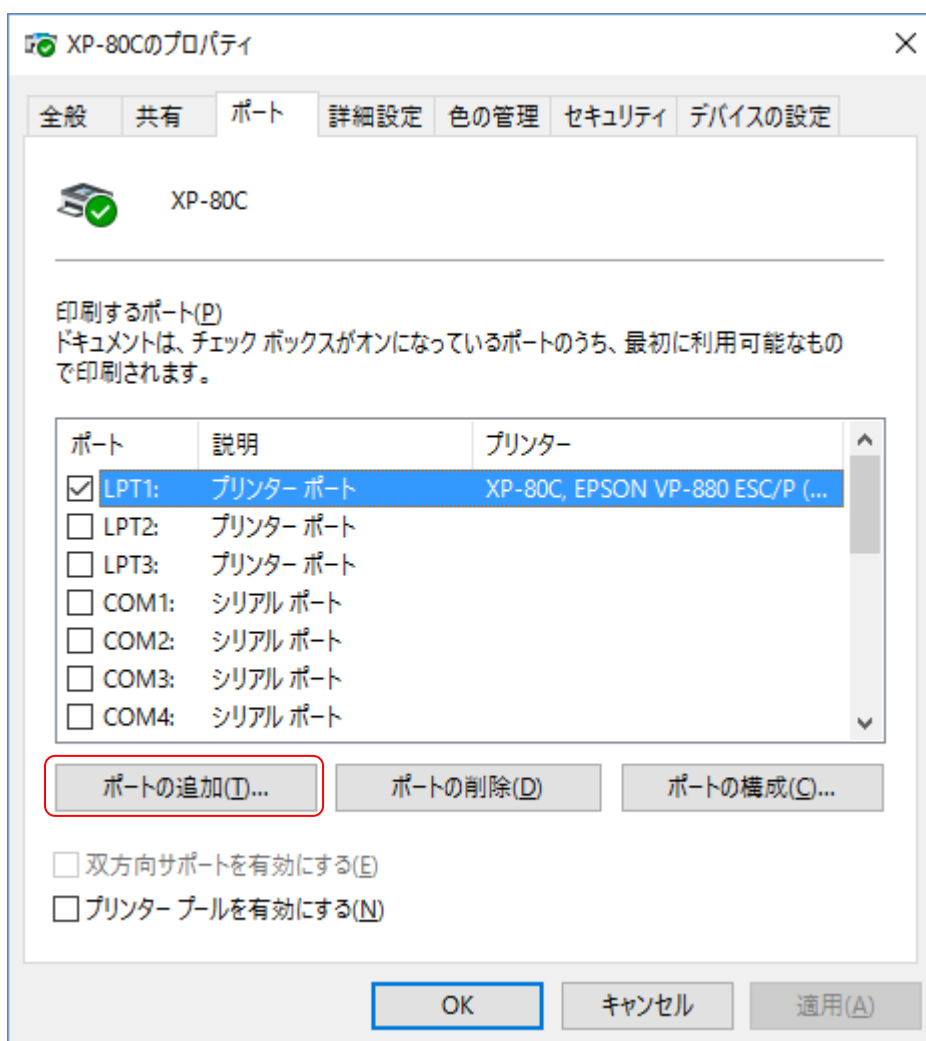


① 「全般」タブをクリックしてください。

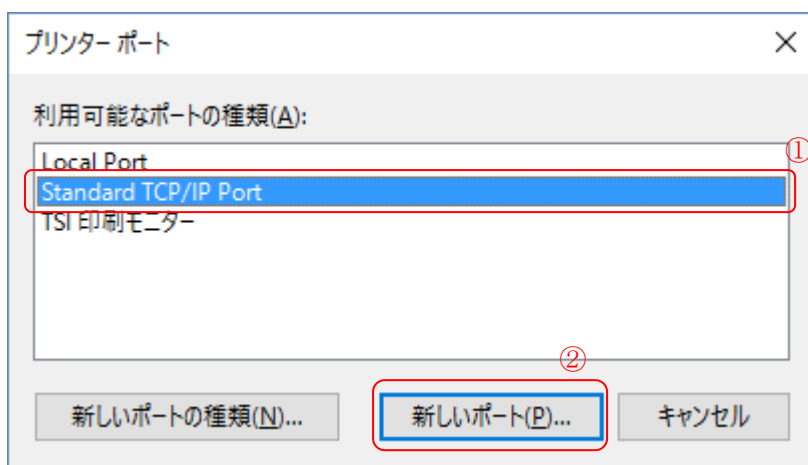
② 「テストページの印刷」ボタンをクリックしてください。

印字されたらドライバは正しくインストールされております。

LAN タイプの場合



「ポートの追加」をクリックしてください。



- ① 「Standard TCP/IP Post」 をクリックしてください。
- ② 「新しいポート」 をクリックしてください。



「次へ」 をクリックしてください。

標準 TCP/IP プリンター ポートの追加ウィザード

ポートの追加
どのデバイスに対するポートを追加しますか?

希望のデバイスのプリンター名または IP アドレス、およびポート名を入力してください。

プリンター名または IP アドレス(A): ①

ポート名(P): ②

③


< 戻る(B)

- ①プリンターの IP アドレスを入力してください。
- ②ポート名を入力してください。
- ③「次へ」ボタンをクリックしてください。

標準 TCP/IP プリンター ポートの追加ウィザード

TCP/IP ポートの検出
TCP/IP ポートを検出しています。検出が完了すると、自動的に次のページへ移動します。

TCP/IP ポートの検出中...
検出が終了したら、自動的に次のページに進みます。



< 戻る(B)

しばらく待ちます。

標準 TCP/IP プリンター ポートの追加ウィザード

追加のポート情報が必要です
デバイスを識別できませんでした。

デバイスがネットワーク上に見つかりません。以下の点を確認してください:

1. デバイスがオンになっている。
2. ネットワークが接続されている。
3. デバイスが正しく構成されている。
4. 前のページのアドレスが正確である。

アドレスが間違っていると考えられる場合は、[戻る] をクリックして、前のページに戻り、アドレスを修正し、ネットワークで別の検索を実行してください。アドレスが確実に正確である場合は、次のデバイスの種類を選択してください。

デバイスの種類

標準(S) Generic Network Card

カスタム(C) 設定(E)...

① ②

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

- ① 「カスタム」 をクリックしてください。
- ② 「設定」 ボタンをクリックしてください。

標準 TCP/IP ポート モニターの構成

ポートの設定

ポート名(P): 192.168.16.123

プリンター名または IP アドレス(A): 192.168.16.123

プロトコル

Raw(R) LPR(L)

Raw 設定

ポート番号(N): 9100

LPR 設定

キュー名(Q):

LPR バイト カウントを有効にする(B)

SNMP ステータスを有効にする(S)

コミュニケーション名(O): public

SNMP デバイス
インデックス(I): 1

OK キャンセル

「OK」 ボタンをクリックしてください。

標準 TCP/IP プリンター ポートの追加ウィザード

追加のポート情報が必要です
デバイスを識別できませんでした。

デバイスがネットワーク上に見つかりません。以下の点を確認してください:

1. デバイスがオンになっている。
2. ネットワークが接続されている。
3. デバイスが正しく構成されている。
4. 前のページのアドレスが正確である。

アドレスが間違っていると考えられる場合は、[戻る] をクリックして、前のページに戻り、アドレスを修正し、ネットワークで別の検索を実行してください。アドレスが確実に正確である場合は、次のデバイスの種類を選択してください。

デバイスの種類

標準(S) Generic Network Card

カスタム(C) 設定(E)...

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

「次へ」 ボタンをクリックしてください。

標準 TCP/IP プリンター ポートの追加ウィザード

標準 TCP/IP プリンター ポートの追加ウィザードの完了

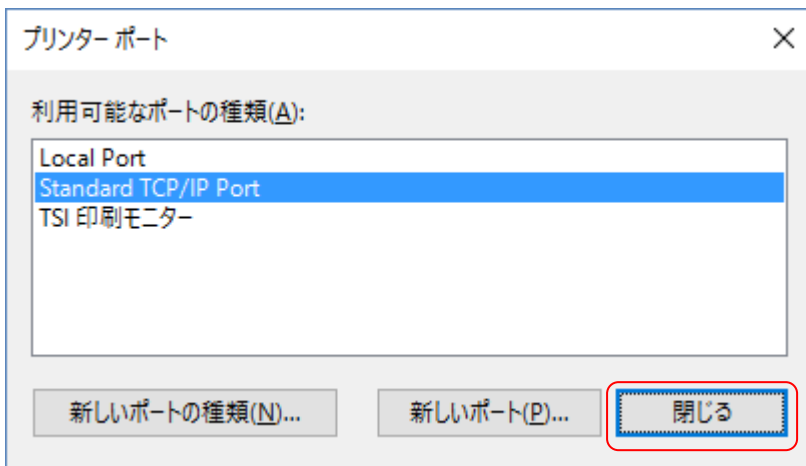
次の特性でポートが選択されました。

SNMP:	いいえ
プロトコル:	RAW, ポート 9100
デバイス:	192.168.16.123
ポート名:	192.168.16.123
アダプターの種類:	

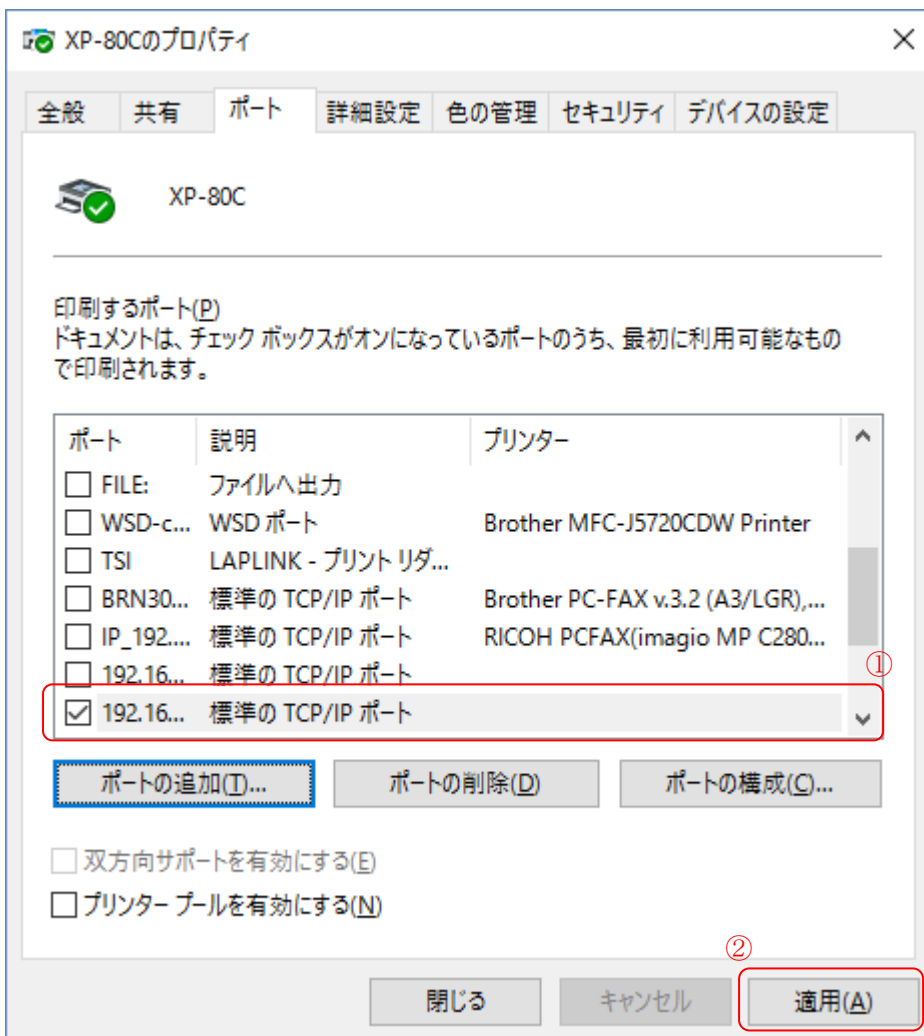
このウィザードを完了するには、[完了] をクリックしてください。

< 戻る(B) 完了 キャンセル

「完了」 ボタンをクリックしてください。



「閉じる」ボタンをクリックしてください。



①上記で作成したポートをクリックしてください。

②「適用」ボタンをクリックしてください。

テストページを印刷します。



① 「全般」タブをクリックしてください。

② 「テストページの印刷」ボタンをクリックしてください。

印字されたらドライバは正しくインストールされております。